

協立病院の理念

人権と人格を尊重した、
こころとからだの総合診
療とケアを実践する

協立病院だより

No.94 2024年4・5月号
発行：みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1
TEL 048(959) 1811/FAX 048(959) 1819
http://www.tokyo-kinikai.com/misato/

ようこそ、みさと協立病院へ！



みさと協立病院
院長 戸倉 直実

この度みさと協立病院院長を拝命いたしました。戸倉直実です。

・医師となるまで

都内三楽病院で産湯をつかり、祖父母のいる静岡県金谷町（現在島田市）で育ちました。妹が先天性障がいだったため、遺伝の研究をしたいと医師を志しました。高校生時代に障がい者教育の父と言われる糸賀一雄先生の「この子らを世に光に」という言葉に触れました。障がいのある妹が重荷だった私にとって、そうかこの子が普通に生きられる世の中であればいいの。と気づかされた出会いでした。

この度みさと協立科の医師となりまして。に寄り添ってきま

・代々木病院で初期研修開始した法人育ち

高次脳機能と摂食嚥下に関心を持ち、脳神経内科の専門研修を受けました。東葛病院が当法人と合同した際に一家そろって中野区から流山に転居してきました。東葛病院でリハビリ棟を担当したのち新松戸診療所所長となり、この18年間は東葛病院付属診療所で外来・訪問診療・通所リハビリを担当してまいりました。訪問診療は40年前に代々木病院で担当し、体が不自由で通院できない方々を中心に訪問してまいりました。東葛病院付属診療所の訪問診療チームでは自宅でも最後までほしいというご希望がある患者さんや自宅で家族に囲まれ

・もう一つのライフワークは環境問題

水俣病の検診に熊本と新潟で参加しました。全日本民医連の「チーム・ミナマタ」で水俣病の被害者でいまだ認められていない方の検診を行い、現在裁判で被害者と認めてほしいと闘っている患者さんを支援しています。東京でも裁判が進行中です。福島の汚染水、原発そのものがあること、PFAS、つい最近では紅麴などのサプリメント等同じ過ちが繰り返されています。中でも最悪なのは戦争です。政府には武器より対話を願います。

・みさと協立まで自転車20分

三郷流山橋が完成し、みさと協立病院と流山市の東葛病院付属診療所は徒歩15分の近さとなりました。流山市民の私が三郷市で働くことで、両市の懸け橋になれるのではないかと夢みています。天気が良いと富士山が見えて最高です。30年間自転車通勤です。ヘルメットも忘れていません。まだ土手しか走っていませんので、ぜひサイクリングロード教えてください。

・私の取り扱い説明

基本「いつでも元気がいい、考えるより動いてしましますのおつちよこちよいでおせつかいです。ブレーキをお願いします。明るい性格で歌が好き、鼻歌お許しください。好きな作曲家はバッハ。犬が好きですが猫舌です。流山でミントチョコが好きと喋つたらミントチョコがたっさん集まりました。もちろんミントチョコ歓迎ですけど、何でもよく食べます。ソウルフードは「浜納豆」診療所

職場の冷蔵庫に入れて置いたら、腐っていると思われて処分された経験あり、知る人ぞ知る保存食です。ですので、浜松で購入したらぜひお裾分けをお願いします。たまにすぐく食べたくありません。

・一緒にこの病院を地域の財産として生かして下さい。

当院はこの春から障害者病棟に特化してコンパクトな病院に再編成となりました。入院対象は、血液透析・神経疾患・要介護2程度以上の方ケアを必要とする方の介護者が介護を任せたい場合・在宅患者さんがリハビリを必要とする時などにご利用いただけます。従来の精神科と内科の外来・訪問診療・デイケアは継続して地域医療に貢献します。

御入職おめでとう

■看護師

橋本 桃果

4月よりみさと協立病院で看護師として働かせていただきますことになりました。専門学校の3年間は車椅子体験や身体抑制の患者さんの状況を知り、患者さんの立場を考え看護応援をしていくことが重要だと学びました。看護師としても社会人としても1年目となり至らない

■看護師

宮原 愛

今年度より看護師としてみさと協立病院で働かせていただきます。私は学ぶことを楽しめることが自分の長所だと思います。

■看護師

山口 虹夏

今年度より看護師としてみさと協立病院で働かせていただきます。興味はいろいろありますが読書などが好きです。長所はコツコツ努力できることです。看護学校で学んだことを活かしたいので早く仕事を覚え、患者さんの願いを応援できるようにになりたいです。地域との繋がりが大切で一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



左：山口虹夏 中：宮原愛右 右：橋本桃果

よろしく
お願いします

友の会だより

編集 みさと協立友の会

048-959-1811 No.94

ちよっと いい話

(21)

お前何やってんだよ

「どんまい、どんまい」

お前何やってんだよ！

そんなことをFB (フェイスブック)にアップしたら、74人から「いいね！」があり

自分に毒づいた。

23人から激励のコメントが寄せられた。

早朝配達へ団地の階段を下りた。あつ、自転車の鍵を忘れた。3階まで戻る。

一部を紹介しよう。

コメントには6代の人もいたが多くの70から80のシニア同世代。

さて出発、とペダルをこごうとしたら口に入れ歯がない。まつ、

誰にでも共通した心の心配、悩み、嘆き、

怖れがあるのだろう。

いいか。だがないと力が入らない。また戻る。

に、風邪などひかぬように気をつけて下さい

「記憶」が甚だしい。

早く行け！

うに気がつけて下さい

リビンダから書齋へ

やつと出発。ぼうつと考え事をしていたら

うあります。何十分も遅れるわけでもないし

んだっけ？ リビンダに戻ると思ひ出す。

1軒飛ばして配ってしまった。戻る。何やってるんだよ。

と(女性)

おいおい、どこへ行くんだっけ？ 自転車の荷かごを見やると思ひ出す。

エレベーターなしの4階。息が切れる。踊り場で休み休み上る。

ご苦労様です(女性)

でも「どんまい、どんまい」。同輩のあなたに励ましと共感がある。

いくら5月に80歳を迎えるといっても情けない。つくづく自分が嫌になる。

○雑念を排し、事故のないように！(男性)

たかい励ましと共感がある。

でもまあ、終わらない配達はない。明けない夜はない。刻々と光は満ちていく。1日は始まりだ。

○ボケ防止のために前夜の夕食メニューを翌日の日記に書くことを習慣づけてきたのです

まだまだ元気でいこうぜ！

が、最近それがなかなか思い出せない。日々記憶の減退は進行していることをいやでも

思い知らされていま

うぜ！

習い事、終わらない夜はない。明けない夜はない。刻々と光は満ちていく。1日は始まりだ。

か思い出せない。日々記憶の減退は進行していることをいやでも

思い知らされていま

第百五十五回 友の会【川柳の会】

題 「描く」

残された時間筆とる学徒兵

信子

描いてた老後と現実離れてく

みさ子

ひざ痛とたたかいたながらモナリザを

智子

絵にかいた餅を楽しむ宝くじ

たけどん

描いてた夢は何かとたずねたが

良子

夢描き笑顔満載卒業生

みねこ

爺の見た夢を描いてと幼孫

あきらら

川柳の会一五〇回を迎えて

二〇〇九年四月に、協立病院のサークルとして始まった「川柳の会」は二〇二三年九月で一五〇回をむかえました。月一回お題を三句、近詠を三句持ちよります。それぞれの作った背景や想いを語る中で、共感したり、新しい発見があったり、時間のとつのを忘れ話し合います。昨年の暮に仲間のひとりが伴侶をなくされ、し

参加者より



会費納入にご協力ください (ゆうちょ銀行)
口座番号 00510-4 記号番号 44659
みさと協立病院友の会 中川 一秀

サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局 048-959-1811 総務課まで

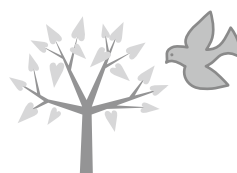
笑いの玉手箱 川柳の会

毎月第4木曜日
午後1時30分～
3時30分
場所：いこいの家717

課題作品 3句
自由作品 3句
を持ち寄って、内容を吟味します。
投稿だけでも歓迎です。

ボランティア活動者の交流 ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行いたいと思います。



ちよっと出かけて みませんか？

小さな旅の会

3ヶ月に1回くらい
出掛けます。

費用は行き先で決まります。

